

# 平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月12日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ノザワ

コード番号 5237 URL <http://www.nozawa-kobe.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 野澤 俊也

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 金井 一弘

TEL 078-333-4112

四半期報告書提出予定日 平成22年2月15日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	12,669	△2.6	523	208.9	431	155.5	387	—
21年3月期第3四半期	13,004	—	169	—	168	—	4	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	16.59	—
21年3月期第3四半期	0.21	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	20,650	8,134	39.4	348.52
21年3月期	20,700	7,687	37.1	329.34

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 8,134百万円 21年3月期 7,687百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	2.00	2.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,800	△5.4	300	21.6	250	24.9	280	446.2	12.00

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	24,150,000株	21年3月期	24,150,000株
---------------------	-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	808,839株	21年3月期	806,682株
-----------	-------------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	23,341,920株	21年3月期第3四半期	23,346,874株
----------------------	-------------	-------------	-------------	-------------

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は4ページ【定性的情報・財務諸表等】3.連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、在庫調整の一巡や経済対策の効果などにより、製造業を中心に一部で回復の兆しが見られるものの、企業収益や雇用情勢は依然として厳しく、デフレ局面への進行も懸念され、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いています。建築材料業界におきましても、公共投資の減少、企業業績の悪化に伴う民間設備投資の中止・延期など深刻な影響を及ぼしています。

このような状況のなか、当第3四半期連結累計期間の売上高は、126億69百万円（前年同四半期比2.6%減少）となりました。品種別の売上高については、押出成形セメント製品では、主力の押出成形セメント板「アスロック」は72億99百万円（前年同四半期比9.5%増加）と堅調に推移しましたが、住宅用軽量外壁材は12億67百万円（前年同四半期比8.9%減少）、スレート関連は8億37百万円（前年同四半期比13.0%減少）、石綿除去工事は4億55百万円（前年同四半期比40.7%減少）となりました。

利益面については、押出成形セメント製品関連売上高の増加に加え、生産性の向上や外注費削減などによる製造原価低減、販売費及び一般管理費のコスト削減及び業務の効率化を強力に推進しました結果、営業利益は5億23百万円（前年同四半期比3億54百万円増加）、経常利益は4億31百万円（前年同四半期比2億62百万円増加）となりました。四半期純利益については、投資有価証券評価損を51百万円計上しましたが、固定資産売却益2億22百万円を計上したことにより、3億87百万円（前年同四半期比3億82百万円増加）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## （資産）

当第3四半期連結会計期間末における当社グループの流動資産の残高は68億54百万円（前連結会計年度末比2.9%増加）となりました。これは主に、商品及び製品が85百万円減少しましたが、現金及び預金が3億16百万円増加したことや受取手形及び売掛金が1億32百万円増加したことなどによるものです。固定資産の残高は、投資有価証券が時価の回復により58百万円増加しましたが、有形固定資産が減価償却などにより3億42百万円減少したことなどから137億95百万円（前連結会計年度末比1.7%減少）となりました。これらの結果、総資産額は前連結会計年度末に比べ50百万円減少し、206億50百万円となりました。

## （負債）

当第3四半期連結会計期間末における当社グループの流動負債の残高は62億82百万円（前連結会計年度末比11.5%増加）となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が4億18百万円減少、短期借入金が95百万円減少しましたが、1年内返済予定の長期借入金が12億74百万円増加したことや未払法人税等が1億61百万円増加したことなどによるものです。固定負債の残高は、長期借入金が12億2百万円減少したことなどから62億33百万円（前連結会計年度末比15.5%減少）となりました。これらの結果、負債の合計額は、前連結会計年度末に比べ4億97百万円減少し、125億15百万円となりました。

## （純資産）

当第3四半期連結会計期間末における当社グループの純資産の残高は、利益剰余金が3億40百万円増加したことやその他有価証券評価差額金が1億6百万円増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ4億47百万円増加し、81億34百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年11月13日に発表いたしました通期の連結業績予想につきましては変更いたしません。なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測等を利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を第1四半期連結会計期間より適用し、第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から当第3四半期連結会計期間末までの進捗部分について、成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、当第3四半期連結累計期間の売上高は171,442千円、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ5,712千円増加しております。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,804,428	1,487,620
受取手形及び売掛金	3,593,706	3,460,741
商品及び製品	260,411	346,002
原材料及び貯蔵品	76,207	59,400
未成工事支出金	546,115	580,736
その他	595,904	763,515
貸倒引当金	△22,103	△35,744
流動資産合計	6,854,669	6,662,272
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,724,546	2,835,990
機械装置及び運搬具(純額)	1,068,864	1,258,978
土地	7,284,080	7,284,080
建設仮勘定	8,031	8,056
その他(純額)	213,377	254,528
有形固定資産合計	11,298,901	11,641,633
無形固定資産	16,379	17,857
投資その他の資産		
投資有価証券	1,335,583	1,276,591
その他	1,223,499	1,173,717
貸倒引当金	△79,221	△72,448
投資その他の資産合計	2,479,861	2,377,860
固定資産合計	13,795,141	14,037,351
繰延資産	954	1,214
資産合計	20,650,765	20,700,839

(単位:千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,324,248	2,742,314
短期借入金	550,000	645,000
1年内返済予定の長期借入金	2,184,000	910,000
未払法人税等	198,174	36,707
賞与引当金	98,030	180,594
その他	928,363	1,119,843
流動負債合計	6,282,816	5,634,459
固定負債		
社債	30,000	50,000
長期借入金	2,271,000	3,473,000
再評価に係る繰延税金負債	2,277,849	2,277,849
退職給付引当金	1,083,409	975,077
その他	570,771	602,630
固定負債合計	6,233,031	7,378,558
負債合計	12,515,847	13,013,018
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,449,000	2,449,000
資本剰余金	1,470,572	1,470,572
利益剰余金	1,162,214	821,734
自己株式	△46,270	△45,963
株主資本合計	5,035,515	4,695,343
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△40,996	△147,920
土地再評価差額金	3,140,398	3,140,398
評価・換算差額等合計	3,099,401	2,992,478
純資産合計	8,134,917	7,687,821
負債純資産合計	20,650,765	20,700,839

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	13,004,408	12,669,038
売上原価	9,583,601	9,188,999
売上総利益	3,420,807	3,480,038
販売費及び一般管理費	3,251,324	2,956,432
営業利益	169,482	523,606
営業外収益		
受取利息	5,196	786
受取配当金	38,564	27,208
受取保険金	90,999	—
スクラップ売却収入	18,802	—
その他	32,630	29,924
営業外収益合計	186,193	57,918
営業外費用		
支払利息	82,513	70,557
その他	104,216	79,309
営業外費用合計	186,729	149,866
経常利益	168,946	431,658
特別利益		
固定資産売却益	—	222,133
貸倒引当金戻入額	—	2,092
特別利益合計	—	224,225
特別損失		
固定資産除却損	12,608	1,040
投資有価証券評価損	77,033	51,792
特別損失合計	89,641	52,832
税金等調整前四半期純利益	79,304	603,051
法人税、住民税及び事業税	61,446	204,935
法人税等調整額	12,860	10,949
法人税等合計	74,307	215,885
四半期純利益	4,996	387,166

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	79,304	603,051
減価償却費	448,043	408,918
社債発行費償却	260	260
貸倒引当金の増減額(△は減少)	55,922	△6,867
退職給付引当金の増減額(△は減少)	28,721	108,331
賞与引当金の増減額(△は減少)	△147,450	△82,564
受取利息及び受取配当金	△43,761	△27,994
支払利息	82,513	70,557
固定資産売却益	—	△222,133
固定資産除却損	7,808	1,040
投資有価証券評価損益(△は益)	77,033	51,792
売上債権の増減額(△は増加)	△934,743	△113,692
たな卸資産の増減額(△は増加)	△651,751	103,404
仕入債務の増減額(△は減少)	554,856	△607,606
その他	290,005	108,173
小計	△153,235	394,673
利息及び配当金の受取額	43,761	27,994
利息の支払額	△85,058	△72,739
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△66,544	15,799
営業活動によるキャッシュ・フロー	△261,077	365,728
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△198,939	△55,963
有形固定資産の売却による収入	—	222,133
無形固定資産の取得による支出	△5,469	—
投資有価証券の取得による支出	△8,256	△8,095
その他	39,302	△5,127
投資活動によるキャッシュ・フロー	△173,364	152,947
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	1,890,000	960,000
短期借入金の返済による支出	△1,290,000	△1,055,000
長期借入れによる収入	900,000	760,000
長期借入金の返済による支出	△599,500	△688,000
社債の償還による支出	△287,000	△121,000
親会社による配当金の支払額	△69,722	△46,893
ファイナンス・リース債務の返済による支出	—	△10,667
その他	△813	△307
財務活動によるキャッシュ・フロー	542,964	△201,868
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	108,522	316,807
現金及び現金同等物の期首残高	1,230,184	1,487,620
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,338,707	1,804,428

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

全セグメントの売上高及び営業利益の合計額に占める建築材料関連事業の割合が90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

2. 所在地別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

全セグメントの売上高の合計額に占める日本の割合が90%を超えているため、所在地別のセグメント情報の記載を省略しております。

3. 海外売上高

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

該当事項はありません。

## 6. その他の情報

## 生産、受注及び販売の状況

## (1) 生産の状況

期別 区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	増減
押出成形セメント製品	5,337,432 千円	4,930,619 千円	△406,813 千円
スレート関連	589,749	487,829	△101,920
その他	42,620	33,549	△9,070
合計	5,969,802	5,451,998	△517,803

- (注) 1 金額は製造価格によります。  
2 上記の金額には消費税等は含まれていません。

## (2) 受注の状況

期別 区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)		増減	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
押出成形セメント製品等工事	2,907,575	2,134,691	1,355,461	1,079,405	△1,552,114	△1,055,286
耐火被覆工事	1,350,507	652,501	1,209,223	575,107	△141,283	△77,393
石綿除去工事	874,701	231,450	471,938	132,004	△402,763	△99,445
合計	5,132,785	3,018,643	3,036,624	1,786,517	△2,096,161	△1,232,125

- (注) 1 「押出セメント製品等工事」にはスレート工事及びその他の工事を含めて表示しています。  
2 上記の金額には消費税等は含まれていません。

## (3) 販売の状況 (工事含む)

期別 区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	増減
建築材料関連事業	千円	千円	千円
押出成形セメント製品関連等	8,059,782	8,566,780	506,998
スレート関連等	963,444	837,826	△125,617
耐火被覆	1,041,623	1,124,314	82,691
石綿除去	767,021	455,083	△311,938
その他	2,132,818	1,646,722	△486,095
計	12,964,690	12,630,728	△333,961
その他の事業	39,718	38,309	△1,408
合計	13,004,408	12,669,038	△335,370

相手先	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)		増減
	金額	割合	金額	割合	金額
積水ハウス㈱	1,916,432 千円	14.7 %	1,685,176 千円	13.3 %	△231,256 千円
伊藤忠建材㈱	1,322,601	10.2	1,331,019	10.5	8,417

- (注) 1 主な相手先別の販売実績及び総販売実績に対する割合は上記の通りです。  
2 上記の金額には消費税等は含まれていません。